



表紙画 奥津国道氏 題字 松澤輝次先生



発行／向上高等学校同窓会
 こゆるぎ会
 〒259-1185
 神奈川県伊勢原市見附島411番地
 向上高等学校
 こゆるぎ会事務局
 TEL 0463-96-0411
 印刷／榊横浜綜合写真
 TEL 045-472-2510

男子ソフトボール部吉澤 日本一へ



顧問の渡辺先生(左)と優勝を喜ぶ吉澤君(右)

10月8日から10日にかけて足利市総合運動場にて行われた第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」のソフトボール競技少年男子の部で神奈川県が23年ぶり2回目の優勝を果たした。向上高校からは吉澤卓真君(3年生)が出場し、5番セカンドでフル出場した。なお、神奈川県は2回戦の静岡戦で2-0、準決勝の福岡戦では3-1、決勝の福井戦では1-0と接戦をものにし優勝した。

役員を募集してます!

こゆるぎ会の発展と卒業生のためのイベント運営のために新規役員を募集しています。ご協力いただける方は下記のQRコードよりこゆるぎ会のお問い合わせページに進んでいただき新規役員協力の旨を送信してください。



ご注意ください! 振り込め詐欺

最近、本校の関係者を名乗った「振り込め詐欺」が多く起きています。

「進路を確認したい」や「卒業者の名簿を作成したい」、「関東大会の寄付を募ります」、など手口は様々です。本校では、一切そのような行為は行っておりませんので、ご注意い

だきますようお願いいたします。そのほか、卒業生の個人情報を開き出そうとする不審な電話がかかってくることもあります。

防止策として警視庁、神奈川県警から確認の電話がご自宅に入ることもありますので、その節はご協力ください。

事務局からのお願い

会員の皆様の住所等に変更があったときは、同窓会ホームページの「名簿データベース」の変更を各人でお願ひします。並行して事務局にも連絡を頂ければ幸いです。(題字下に連絡先)

こゆるぎ会に寄せる思い

母校で学んだ誇りを持って

会長 高倉孝元



暦のうえで立冬となりめづきり日が暮れるのはやくなりました。会員の皆様には日々ご清祥にてお過ごしのことと思います。いつもながら、こゆるぎ会の活動

にご理解とご支援を頂き誠に有難うございます。向上高等学校では入学希望者が一段と増え、今年度は550人の新入生が入学しました。母校の評判が上がる事はとても嬉しく感じています。

学校行事に関しても感染対策をした上で、スポーツフェスティバルやこゆるぎ祭などを開催し、盛り上げてくれました。チャリティコンサートではこゆるぎ会から献花を贈らせていただくなど、今後も学校を盛り上げる協力をしていきたいと思えます。ですが、こゆるぎ会の活動に関しては昨年同様コロナ禍で自粛し、ホームカミングデーなども延期させていただいていることをご理解下さい。

さて、6月11日(土)にこゆるぎ会代表者が開催されました。昨年度の活動報告、会計報告、今年度の活動計画案、予算案、会則の修正案等々が提案され、承認されました。また、後援会会長より、こゆるぎ会会報に同封している後援会寄付金の入金方法の変更の提案があり承認を得ました。郵便振替からコンビニ決済となりましたのでご報告させていただきます。

会員の皆様、「論語」には、「徳の高さは礼儀を携えていること」という言葉があります。私たち卒業生は伝統を受け継ぎ母校で学んだ誇りを持っていますので、今後の皆様の更なる活躍を期待しています。

現在も「コロナ感染第7波」が猛威を振るう中ではあります。自らに行動制限を掛けてご自愛ください。よろしくお願いいたします。

「自学・自修・実践」の教育を次世代に

理事長 山田貴久



令和4年度、向上高校は土曜日の授業実施や文理コースの全員クラブ加入制度の廃止などの大きな改革とともにスタートを切りました。それまでの体制や制度が変わる際には様々な混乱が起きることもありますが、校長先生をはじめとした教職員の努力や卒業生の皆さんをはじめとした本学園に関わってくださっている皆様のご支援、そして何よりも生徒諸君の協力によって、スムーズに移行が進んでいます。

出口が見えないコロナ禍も相変わらず教育活動に影響を与えています。そのときそのときの状況に合わせた対応で、これまでと同様の教育成果を挙げられるようにする努力が続けられています。全校応援の体制こそ取ることができませんでしたが、吹奏楽部やチアダンス部がスタンドに揃う中で行われた硬式野球部夏の大会で、多くの卒業生の皆様と久しぶりに顔を合わせられたことは、私にとっても大きな喜びでした。

向上高校が、このように時代やそのときの状況に合わせて、柔軟に教育の内容や方法を変えることができるのは、創立以来110年以上に渡ってそのような取り組みを続けてきた歴史があること、そして最も重要な要素として、「自学・自修・実践」の校是に基づき、社会に貢献できる人材を育成するという教育の柱がしっかりと定着しているからだと考えています。さらに、今年度550人という多くの新入生を迎えられたのは、そのことが社会からも認められている証だと自負しております。

今後、向上高校の教育理念を後世に伝えていくのが学校経営に携わる私たちの責務と認識して努力を続けてまいります。卒業生の皆様にもこれまで以上のご支援・ご協力をいただければ幸いです。

「夢」を力に変える

校長 直理賀一



今年度で本校は創立112周年を迎えました。神奈川県内でも歴史ある伝統校の1つとしてその存在感を高めております。入学者数も550名と多くの新入生を迎えることが

できました。これは昨年度の卒業生たちが、コロナ禍でありながらも様々な面で活躍し、「神奈川県に向上あり」と県内に向上の名を轟かせた結果だと思えます。その卒業生たちが見せた「諦めない姿勢」を受け継ぎ、在校生たちも「夢」を力に変えられるように、毎日の学校生活を大切に過ごしております。昨年度より「リクルートプロジェクト」と称して、リクルートと提携してスタートした「探究学習」、「リクルート自習室」は生徒と保護者にも好評で、向上高校への入学を希望する理由にもなっております。また、今年度より文理コース(旧普通コース)の「クラブ全員加入制」を廃止し、生徒の主体性を、自主性、積極性を重視した部活動へとシフトをはじめました。それでも88%を超える生徒が部活動に在籍し、学習と部活動の両立を目指す「向上スタイル」が継承されております。このような新しい試みの根本にあるのは本校の校是である「自学 自修 実践」の思想です。「自己肯定感」、「自己存在感」を高め、これからの社会で活躍する人材の育成を目指しております。今年のお正月に行われました「箱根駅伝」において、中武泰輝さん(平成29年度卒)が第9区を力走しました。卒業生の箱根駅伝出場は本校史上初の出来事でありました。そして、「箱根駅伝を走りたい」という夢を中武さんがカタチに変えた瞬間でもありました。同1月にはTBS「オオカミ少年」、7月には日本テレビ「オードリーの選の夜」と続けてメディアへの出演も果たしました。これからの機会があればメディアを通して、向上生の活躍をお届けしていこうと思えます。卒業生の皆さんと、現役の向上生たちを結ぶのがこの「こゆるぎ会」です。これからご支援のほどよろしくお願いいたします。

こゆるぎ会 2021年度決算報告

自 2021年6月 1日

至 2022年5月31日

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	56,121,740	事業費	2,362,844
同窓会費	6,270,000	慶弔費	105,000
利息収入	441	会議費	122,520
		交通費(外部)	0
		通信費	46,869
		雑費	0
		消耗品費	0
		備品費	0
		H P・名簿管理費	287,735
		助成金	40,000
		次年度繰越金	59,427,213
合計	62,392,181	合計	62,392,181

こゆるぎ会 2022年度予算

自 2022年6月 1日

至 2023年5月31日

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	59,427,213	事業費	2,770,000
同窓会費	6,630,000	慶弔費	195,000
利息収入	450	会議費	350,000
		交通費(会議外)	10,000
		通信費	50,000
		雑費	10,000
		消耗品費	10,000
		H P・名簿管理費	305,000
		助成金	300,000
		次年度繰越金	62,057,663
合計	66,057,663	合計	66,057,663

2021年度活動報告

4月 入学式献花(自修館・向上)

向上高等学校新入生フィロルド
ワーク支援(瑞雲寺訪問の案内)
※中止

6月 2021年度代表者会※中止

7月 野球応援(団扇配り)※中止

9月 こゆるぎ祭展示参加・ホームカ
ミングデー※中止

10月 こゆるぎ会会報14号発行

12月 「チャリティーコンサート」献花

3月 卒業式献花(自修館・向上)※中止

※役員会は4月、5月、6月、2月は
実施(※2月はオンラインにて実施)
8月、11月は中止

2022年度活動計画

4月 自修館中等教育学校入学式献花

向上高等学校入学式献花

向上高等学校フィロルドワーク
(瑞雲寺訪問の案内)※中止

6月 2022年度代表者会

7月 野球応援(団扇配り)※中止

9月 こゆるぎ会会報15号発行

こゆるぎ祭展示参加※中止

ホームカミングデー※中止

12月 「チャリティーコンサート」「ありが
とうもちつき大会」協力予定

3月 自修館中等教育学校卒業式参列

向上高等学校卒業式参列予定

※役員会は4月、5月、6月、8月は
実施。11月、2月は実施予定。

新任役員を紹介

- ① 卒業年度
- ② 在籍時の部活
- ③ 最終学年の担任教師
- ④ こゆるぎ会の活動の意気込み等

原 利昭



- ① 昭和 51 年度
- ② 硬式野球部
向上高校野球部はこれまで夏季大会ベスト8が最高成績であったが、悲願のベスト8の壁を破り、決勝戦まで進出。
- ③ 岩脇先生
- ④ こゆるぎ会については、同級生が役員を任務していたことから存在については承知しておりましたが、活動内容は、高校野球の応援の際に団扇を配布しているくらいしか認識していませんでした。この度、ご縁があり、役員を担うことになり、2回ほど役員会に出席いたしました。役員会の雰囲気は素晴らしく意見交換が活発であり、役皆各自が当会の発展や卒業生との関係性をどうしていくか等真剣に取り組んでいる姿を目の当たりにすることができました。当会の発展のために、私自身社会人生45年で得た知識・経験等が一助となるよう活かし、多くの卒業生の方々に情報発信できるよう微力ながらも頑張りますので、よろしくお願いいたします。

須賀 寛



- ① 平成 6 年度
- ② 無線部
- ③ 門松先生
- ④ 卒業して、30年近くになりますが、野球応援やこゆるぎ祭等の参加を通じて、代表者会メンバーからこの度、役員を務めさせて頂く事になりました。
こゆるぎ会に加入する前は「会報の発行、予算や決算の報告、野球応援に参加したり、こゆるぎ祭で毎年出展しているんだなあ」と表面的な部分しか見えていませんでしたが、加入して会議に参加し、予算や決算の取り決め、会則の見直しと改定、今後のイベント（ホームカミングデー）等の企画・実行に参加して熱い議論の中、作り上げていく責任を感じています。
役員初心者ですが、先輩方から学び、卒業生が関わられるこゆるぎ会になる様にしていきたいと思えます。

村田 明生



- ① 昭和 61 年度
- ② 硬式野球部
- ③ 松山先生
- ④ 何をやればいいのかどんな活動なのかわからないので一から教えていただきたいです。

大矢 章



- ① 昭和 44 年度
- ② 郷土研究部
- ③ 宮崎先生
- ④ 役員担当してまだ日が浅いので特にコメントなし

向上高等学校こゆるぎ会会則 変更表

2022(令和4年).6.11

箇所	変更後	変更前
第3章 組織 第4条	役員会の表中 → 会長、副会長、書記、会計、運営委員、事務局、相談役、顧問	役員会の表中 → 会長、副会長、運営委員、会計、事務局、顧問
第4章 機関 第8条 役員会 第1項	役員会は会長、副会長、書記、会計、運営委員、事務局、相談役、顧問をもって構成する。	役員会は会長、副会長、会計、書記、運営委員、事務局、顧問をもって構成する。
第5章 役員・監事 第13条	会長1名、副会長若干名、書記2名、会計2名、運営委員若干名、事務局若干名、相談役若干名、顧問1名、監事2名	会長1名、副会長若干名、会計2名、書記2名、運営委員若干名、事務局若干名、顧問1名、監事2名
第5章 役員・監事 第16条、17条	第16条 書記は書記事務を掌る。 第17条 会計は会計事務を掌る。	第16条 会計は会計事務を掌る。 第17条 書記は書記事務を掌る。
第5章 役員・監事 第20条	第20条 相談役は本会の運営に助言する。	第20条 顧問は本会の運営に助言する。
第5章 役員・監事 第20条～補則 第29条	1条ずつ繰り下げる → 第21条～第30条	第20条～第29条

編集後記

日常生活の中でもコロナの規制が段々と緩和されて、多くのイベントが活発に開催されるようになりました。元の生活に戻るのも時間の問題なのかと思います。まだまだ気を引き締めてこの期間を乗り切り、来年こそはホームカミングデーなどのこゆるぎ会の活動も再開していきたいです。(佐藤)



2年ぶりに開催された代表者会

代表者会2年ぶりに開催
6月11日にコロナの状況を踏まえて中止されていた2022年度代表者会が2年ぶりに開催された。当日は活動報告や決算・予算、会則の修正案等が話し合われ、同意された。